

2020
リュート
と
古楽器

《リュートと古楽器》企画が2019年に全4回のシリーズでお贈りしている『リュートと聴く様々なバロック音楽』。2019年は福岡、北九州、佐賀で開催し、大変多くの方々に、リュートと様々な編成での音楽をお楽しみいただきました。おかげさまで好評を博し、引き続きの開催をとのお声も多数頂戴しております。

そこで、2020年は新たに素晴らしいゲストの方々をお招きし、〈福岡〉と〈熊本〉にて開催予定。リュートとのアンサンブルを通して、様々な古楽器の魅力をお届けします。

6月以降の日程、会場の詳細は決定し次第、Facebook等で情報を発信していく予定です。2020年も《リュートと古楽器》企画に、どうぞご期待ください。

企画事務局

『通し券』のご案内

2020年 第1回(4月)～第4回(12月)まで、全ての回に通してご来場いただける方向けに、前売券よりさらに各回500円分(総額2,000円)割引した『通し券』を販売いたします。

* 全4回 通し券 *

一般：9,000円

高校生以下：5,000円

◆ 通し券 販売期間：

2019年11月1日～2020年4月26日

◆ 『通し券』は福岡公演、熊本公演毎に発行。それぞれの公演に限り、第1回～第4回の全4回をお聞きいただけます。

◆ 公演中止の場合を除き、払い戻しは致しません。(お客様のご都合でご来場いただけない回が生じた場合の払い戻しも行いませんのでご了承ください)

◆ お申し込み・お問い合わせ先

2020《リュートと古楽器》企画事務局
Mail: lutetokogakki@gmail.com
Tel: 070-4743-3168 (太田)



太田 耕平 *Kohei Ota* (総合企画 / リュート、バロック・ギター)

福岡出身。松下隆二氏に師事しクラシックギターを始める。2001年よりイタリアに渡りヴィチェンツァ国立音楽大学にてS.グロンドーナ氏に師事。2007年、同大学ギター科を最高点首席にて卒業。その間、シエナ市キジアーナ音楽祭に参加、O.ギリアのマスタークラスを受講、優秀生ディプロマを取得。2007年11月よりドイツはフランクフルトに移住、フランクフルト国立音楽大学古楽専門学部にてリュートを今村泰典氏に師事。2014年7月、同大学リュート科を卒業。近年、台湾や中国成都での公演など、アジア圏を中心に活動の幅を広げる。2016年10月完全帰国。福岡を拠点に演奏活動やレッスン活動、音楽講座の主催、演奏会の企画の活動を展開している。



廣末 真也 *Shinya Hirose* (バロック・ヴァイオリン)

福岡県出身。福岡教育大学初等教育教員養成課程音楽専攻卒業、同大学院修了。桐朋学園大学音楽学部研究科古楽器専攻修了。ヴァイオリンを原田大志、松野弘明、木野雅之、バロック・ヴァイオリンを戸田薫、寺神戸亮の各氏に師事。2014年より「コンセル・エクラン福岡古楽シリーズ」を主宰し、地元福岡での古楽器による演奏活動に精力を注いでいる。現在、福岡を拠点に全国で演奏活動を展開しており、これまでに、クラシカル・プレイヤーズ東京、古楽アンサンブルコントラポント、古楽オーケストラ La Musica Collana、オルケストル・アヴァンギャルド、新・福岡古楽音楽祭などの公演に出演。コンセル・エクラン福岡コンサートマスター、オルケストル・アヴァンギャルド、響ホール室内合奏団メンバー。



宮下 宣子 *Nobuko Miyashita* (サクバット)

東京芸術大学及び同大学院修了。ケルン音楽大学を最優秀で卒業。第49回毎日新聞社NHK共催音楽コンクール金管楽器部門第3位。大学在学時より日本オーケストラ界初の女性金管奏者として、新日本フィルハーモニー交響楽団に入団、首席奏者などとして約40年間に在籍。現在フェリス学院大学非常勤講師。日本トロンボーン協会理事。トロンボーンを伊藤清、B.スローカー、サクバットをF.ポイトウリノ、C.トウート、古楽を濱田芳通の各氏に師事。ソロCD「サクバットの決意」「歌うサクバット」「サクバットの祈り」は各賞受賞。スライドトランペットも演奏。年一度古楽金管セミナーを主催。古楽金管アンサンブル「ANGELICO」主宰。ホームページ <http://sackbut1.com/>



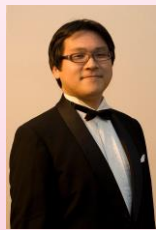
上野 訓子 *Kuniko Ueno* (コルネット)

コルネットを濱田芳通、B.ディッキー、W.ドンゴフ、J.テュベリの各氏に師事。スイス・バーゼルスコラカントゥルムにて学んだ後、渡仏。パリ市高等音楽院古楽科にて、コルネット奏者として同音楽院では初のディプロマ取得者として満場一致で卒業。ヨーロッパの主要古楽アンサンブルのメンバーとして、各地のコンサートやオペラ、録音、テレビに出演。近年にはバツハ・コレギウム・ジャパン定期演奏会、CD録音に参加、またイタリア古楽協会主宰のセミナーでは「ヒストリカル・インプロヴィゼーション」をテーマに指導を行うなど、多様な活動を展開している。



中川 詩歩 *Shiho Nakagawa* (ソプラノ)

エリザベト音楽大学演奏学科声楽専攻および同大学院修士課程修了。パリ・エコール・ノルマル音楽院高等コンサーティスト科ディプロマを審査員満場一致の首席にて取得し卒業。またフランス・トゥール地方音楽院や多数のマスタークラスにてバロック声楽を学ぶ。これまでに益田遙、林裕美子、波多野睦美、Anne-Marie Rodde、Nina Uhari、Jérôme Correas、Noémi Rime、Claire Lefilliatre各氏に師事。国内外でモンテヴェルディ、ペルゴレージ、ヴィヴァルディ、バッハ、ヘンデル、モーツァルト、メンデルスゾーンなど数多くソロやアンサンブルを行う。新進演奏家育成プロジェクトにて広島交響楽団と共演。パリ中央室内楽団と共演。第19回大阪国際音楽コンクール歌曲部門Age-U部門第2位。第21回九州音楽コンクール声楽一般部門審査員特別賞及びANA賞受賞。ATOWA、Hiroshima Bach Soloists所属。熊本市在住。



田尻 健 *Takeshi Tajiri* (テノール)

関西学院大学法学部法律学科卒業。エリザベト音楽大学 大学院 音楽研究科宗教音楽専攻 修士課程修了。フランスのオーベルヴィリエ・ラ・クールヌーヴ地方音楽院 バロック声楽のDEM(音楽研究資格)を取得。ヘンデルの「メサイア」、バッハの「ロ短調ミサ」、モーツァルトの「レクイエム」などのリストとして様々なコンサートに出演。オペラではヘンデルの「アルチーナ」、オロンテ役、カンプラの「新しい時代の運命」、田舎の神役、ラモーの「プラター」のテスピス役などを演じる。古楽アンサンブル・コントラポント、Beata Musica Tokiensisに所属。Hiroshima BachSoloists 主宰。



前田 りり子 *Liliko Maeda* (バロック・フルート)

モダン・フルートを小出信也氏に師事。全日本学生音楽コンクール西日本大会フルート部門高校生の部第1位入賞。その後バロック・フルートに転向して桐朋学園大学に進学。オランダのデン・ハーグ王立音楽院の大学院を修了。有田正広、B.クイケン両氏に師事。1996年、山梨古楽コンクールにて第1位入賞。1999年、ブルージュ国際古楽コンクールで第2位入賞。バツハ・コレギウム・ジャパン、ソフィオ・アルモニコなどのメンバーとして演奏・レコーディング活動のほか、「フルートの肖像」を東京書籍より出版し、執筆活動にも力を入れている。東京芸術大学、上野学園大非常勤講師。公式ホームページ「りりこの部屋」で検索。